

機関名: (地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	●8月から9月にかけて、対馬暖流域の中層の最高水温がかなり低かった。 ●舩作沖でみた対馬暖流の流幅は8月にはなはだ広めだったが、9月にはかなり狭めとなった。	特になし	特になし

機関名: 秋田県農林水産技術センター水産振興センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 山形県水産試験場

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 新潟県水産海洋研究所

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	●サワラが不漁。本州側の7月～9月の漁獲量(まき網を除く)は13トンで、過去5カ年平均の約1割。 ●県北部地区のイワガキの実入りが非常に悪く、過去に例が無い程であった(漁業者談)。例年、8月に成熟のピークが見られるが、今年は生殖腺の発達が悪く、熟度指数が通常の7割程度。	特になし	特になし	特になし

機関名: 富山県農林水産総合技術センター水産研究所

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 石川県水産総合センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 福井県水産試験場

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	●沿岸(若狭町神子地先・越前町米ノ地先)の表面水温が、7月上～中旬にはなはだ高め(過去30年平均および過去10年平均よりも1.5～2.0℃高め)に、8月中～下旬はかなり高め(同1.0～1.5℃高め)からはなはだ高めで推移した。	●養殖トラフグのハタムシの発生時期が9月下旬以降で、例年よりも2カ月近く遅く、発生の遅かった昨年よりもさらに半月程度遅い。高水温の影響と考えられる。	●9/8～9/9にジンベイザメが敦賀湾奥で観察された。定置網に年に1回入るかどうか程度であり、湾奥での確認は初めて。 ●9/30～10/4にアゴヒゲアザラシが日野川で確認された。本県での確認は初めて。

機関名: 京都府農林水産技術センター海洋センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	●7月(19.1℃)平年よりやや低め、8月(22.9℃)平年並みで推移していたが、9月は26.3℃と「平年よりかなり高め」となった(沿岸定線観測)。	特になし	特になし

機関名: 兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: 鳥取県水産試験場

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	●クロマグロ(ヨコワ除く)境港の7～8月の水揚量は546トン。今シーズンの総水揚量は1,652トンで、3年ぶりに1,000トンを超えた。総水揚本数の約半分が3才魚。7月下旬に3才魚が漁獲された。(例年、漁期後半は大型個体の漁獲) ●シロイカ(ケンサキイカ)が好調。9月下旬からは19トン船による水揚げも始まり、10月1日には約5000箱もの水揚げがあった。 ●沖底マダラの漁獲。9月の解禁からマダラを大量に漁獲、組成は全長35、50、65cm前後にモードがあり、50cm前後の個体が最も多く、65cmモードは昨年は見られなかったもの。	特になし	特になし	特になし

機関名: 鳥根県水産技術センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	●(7月)石見地区の定置網で、コシナガの漁獲量が平年の10倍、ソウダカツオが平年の31倍と好調であった。 ●(8月)シイラまき網漁業のヒラマサ漁獲量は平年の1/10であった。	特になし	特になし	特になし

機関名: 山口県水産研究センター

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 7月～9月	特になし	特になし	特になし	●ケンサキイカが旬特有の形態になったとして、長門市水産物需要拡大総合推進協議会が9月25日のながとのお魚まつりで「仙崎ぶとイカ旬宣言」を発売した。